

経過年表(2)(1998年~2009年5月)

作成者 原告(柳田辰雄)

年	月日	大講座会議・基幹専攻会議	学術経営委員会	原告(柳田)	証拠
98	(H10)	新領域創成科学研究科(以下、新領域)新設。			甲3
99	(H11)	新領域の下に環境学研究系(以下、環境学)新設。			
		環境学の下に国際環境基盤学大講座(以下、本大講座)新設。			
02	12.5	分野の審議・決定、教員選考の大講座内部の手続を内規として制定(高木ルール)			甲5
03	9.3		「分野及びポストの審議に関する申合せ」1回目の審議		
	9.17		「分野及びポストの審議に関する申合せ」2回目の審議・制定		甲50 議事録 資料4
04	3	国際政策協調学分野(以下、(国)分野)の松原望教授、退職。教授ポスト、空席となる。			
		学融合と研究体制の報告書を文科省に提出(原告の文責)			甲4
05	3.23		「分野及びポストの審議に関する申合せ」の改正案を審議・承認		甲51 議事録 &資料 5・6
	4.21	(国)分野の教授人事の発議のための審議・決定			甲53
	5	環境学、本郷キャンパスから柏キャンパスに移転。			
	7.2	教員研修資料「分野別教員配置構想」配布。			甲49
	7.6		分野選定委員会を設置		
	7.20		教授選考委員会を設置		
	7.27	(国)分野の国際公募開始			甲46
06	3	教授間の意見の一致得られず、(国)分野の教授人事、不成立。			
	4	本大講座、国際協力学専攻(以下、本専攻)に改組。			
	4.13	(国)分野の教授人事、「再公募の意向が承認」			甲47
07	H19			1年間、サバティカル研修	
08	3.19		「分野及びポストの審議に関する申合せ」の改正案を審議・承認		甲52 議事録 資料11
	6.12	原告、(国)分野の公募人事の再開を提案。			甲6
09	4.23	(国)分野の教授人事の発議のための審議・決定。			甲54
	5.13		(国)分野の教授人事のため教授選考委員会を設置。 H22.3 退職予定の吉田恒和教授の後任人事のため分野選定委員会を設置。	(国)分野の教授選考委員に就任。	甲7 議事録 &資料 14・15